2016 年 9 月 20 日

㈱ノザワ

アスロックハンドブック（２０１６年９月版）改訂

主な改訂内容はより見やすくするために、レイアウト・ディテールの記載方法の変更を行いました。また、参考文献は最新版に改めました。

変更・追記の内容

●アスロックの概要Ｐ006～Ｐ012

ページ	記載事項	改訂内容	追記内容
010	基本性能（⑤遮音性能）	50・60 ㎜品のＴＬＤ値を記載	
	〃　　（⑥水密性能）	試験方法を記載	
011～012	合成被覆耐火構造一覧表	大きく表示	

●アスロックの分類

016～030	形状	・並び替え （品種ごとに、広幅から小幅の順）	・商品の追加 プライムラインミニ プライムラインＬ デンロックＢＬ デンロックＤＬ 300 幅ルーバー 屋上目隠しパネル 900 幅フラット タスロック ストライプライン ﾚｰﾙﾌｧｽﾅｰｽﾄﾛﾝｸﾞ ｱｽﾛｯｸﾀｲﾙﾃﾞｺ
033	製作コーナー	・コーナー頂点の形状面取り （ピン角→面取り）	
035	塗料の特徴と標準色	・2 色塗装・単色塗装 ＧＮ-20（ブラック）削除	
036	ナチュリアルの概要		・住宅用 「まもりすまい保険」の内容を追加
039～041	タイルパネル種類一覧表		・ATP9・ATP10・ATP11 の張付材料に弾性接着剤を追記

042	タイルパネル材料一覧表	・接着剤張り・モルタル張りに区分け	
046～047	カラー品種類 （カラーセラン）	・塗料名の変更 有機ハイブリッド型無機塗料 →有機無機系変性 ポリシロキサン樹脂塗料	
048～049	カラー品品種対応表	・種類別に対応の可否及び保障年数が判るように改訂	
052～053	アスロックグリーンウォール	・各種工法から移動	・対応植栽表を追記
054～055	アスロックソーラーウォール	・各種工法から移動	

●各種工法

060	レールファスナー工法		・レールファスナーストロングを追記 ・仕上げ材に大型仕上げ材（アルミ樹脂複合板）を追記
061	アンカー金具及びレールファスナーの割付		・アンカーピッチの最小寸法を追記
062～065	ディテール	・パネル下側Ｚクリップの溶接を削除	
070	アスロックタフ専用パネル 一覧表		・品種を追加 900 幅フラット タスロック ストライプライン
072～073	ディテール	・下地鋼材の継ぎ手をボルト接合から現場溶接接合に変更	・横張りＺクリップ回転防止金具を追記 ・下地鋼材の継ぎ手をボルト接合にする場合の注意点を追記
086	ATH の種類		・タイルデコを追記 ・標準タイルの種類を追記

●アスロックの設計

104～111	ディテール （ニューセフティ工法縦張り工法）	・記載方法の変更 ・各納まり別に施工のポイントを記載	・標準納まり図の追加 縦目地（凹・凹勘合部） （10 ㎜超） 横目地スラブ固定 下部水切り無し
112～116	ディテール （ＬＳ工法）	・記載方法の変更 各納まり別に施工のポイントを記載	
117	ディテール （ニューセフティ工法縦張り工法ノンスリットタイプ）	・記載方法の変更 各納まり別に施工のポイントを記載	
118～125	ディテール （ニューセフティ工法横張り工法）	・記載方法の変更 各納まり別に施工のポイントを記載 ・柱に取り付けるピース鋼材を溝型鋼に改訂	・標準納まり図の追加 下部水切り無し ・ニューカバーライトを追記
126	ディテール （セフティシール工法 横張り工法）		・新たに記載
127	参考ディテール （押出成形セメント板協会 横張り仕様）		・新たに記載
131	参考資料（アスロックへの他部材取付）		・ディテール並びに注意事項を新たに記載
132～137	他部材取付		・他部材取付けのディテールと納まりのポイント・注意点を新たに記載
143	許容支持スパン早見グラフ	・掲載品種の変更 フラット 60 ㎜ フラット 75 ㎜ ＡＴＰ（接着剤・モルタル）グリッドデザイン レールファスナー	
162	屋上目隠し壁風圧力設定について		・説明を追記

172	騒音源の騒音対策	・削除	
172	遮音性能	・性能表を概要から移動	

●アスロックの施工

188～189	外壁横張標準工法	・柱に取り付けるピース鋼材を溝型鋼に改訂	
191	目地棒とガスケットの取付け	・溝切深さの変更 15 ㎜→20 ㎜	・ガスケットの追記
196～197	クリップの取付け留意事項 （縦張り工法）	・特記の変更 クリップ段差-1 ㎜ （目安を標準に変更）	
202～203	クリップの取付け留意事項 （横張り工法）	・特記の変更 クリップ段差-1 ㎜ （目安を標準に変更）	・留意点に図解を追記
207	孔あけ及び欠き込み基準	・限度表の一部改訂	・短尺パネルの見解を追記 ③※窓廻りの短尺品には適用しない標記
208	補修	・補修方法可能範囲の記載と補修方法の一部改訂	
210～212	関連事項	・施工機器の一部削除 ・ボルト用平座金の厚さ改訂 ・補修材の製品名及び用途の一部改訂	・回転防止金物を追記 ・アメラスクリューを追記
213	施工に必要な免許・講習	・一部改訂	

●関連工事

228	横張工法連窓方式	・縦材の計算式訂正	

●性能報告

276	ワンサイドボルトの 引抜き試験		・備考欄に許容荷重の安全率を追記
277	ビスの引抜き試験	・改訂 試験に用いるビスをＰレスアンカーからアメラスクリューに変更	

以　上